

＜ 8 月 2 4 日（月）連携支援覚書調印式＞
国際ロータリー第 2 7 2 0 地区と熊本県ドローン産業推進協議会は
ドローンの産業活用や人材育成に対して
連携支援覚書を締結

＜ 日時 ＞ 2 0 2 0 年 8 月 2 4 日（月） 1 4 時～1 5 時
＜ 会場 ＞ ホテル日航熊本 6 階 梅の間
＜ 出席者 ＞ 国際ロータリー第 2 7 2 0 地区 2 0 2 0—2 1 年度ガバナー
硯川 昭一（すずりかわ しょういち）
国際ロータリー第 2 7 2 0 地区 パストガバナー
永田 壮一（ながた そういち）
国際ロータリー第 2 7 2 0 地区 ガバナーノミニー
堀川 貴史（ほりかわ たかし）
国際ロータリー第 2 7 2 0 地区 2 0 2 0—2 1 年度地区幹事
田中 俊宏（たなか としひろ）
国際ロータリー第 2 7 2 0 地区 2 0 2 0—2 1 年度地区副幹事
井戸川 寛（いどかわ かん）
熊本県ドローン産業推進協議会 副会長
西川 尚希（にしかわ なおき）
熊本県ドローン産業推進協議会 顧問
吉村 郁也（よしむら いくや）
熊本県ドローン産業推進協議会 理事
古財 良一（こざい りょういち）
熊本県ドローン産業推進協議会 理事
稲葉 義典（いなば よしのり）
熊本県ドローン産業推進協議会 事務局長
杉光 定則（すぎみつ さだのり） 総勢 1 0 名

＜ 覚書調印式内容 ＞

国際ロータリー第 2 7 2 0 地区と熊本県ドローン産業推進協議会（略称 DIDA 熊本）は、令和 2（2 0 2 0）年 7 月、熊本県及び大分県で発生した豪雨災害を契機に、無人航空機（ドローン）の利活用に関し、相互に連携協力して、世界で頻発する巨大自然災害等に迅速に対応するために、ドローンの活用を図るととともに、その基盤となるドローン産業のイノベーションを推進し、熊本・大分両地区の社会経済及び教育・文化分野における振興・発展に寄与することを目的として、連携支援覚書を締結する運びとなりました。

連携協力事項としては、以下の通りであります。

- （1）災害発生時のドローンによる被害状況調査事業に関すること。
- （2）ドローン及び関連システム等の活用に関すること。
- （3）ドローンに関する教育・研究に関すること。
- （4）ドローンに関するグローバル人材の育成に関すること。
- （5）ドローンにより得られた各種データ等（オープンデータ含む）の利活用に関すること。
- （6）その他本覚書の目的を達成するために両機関が必要と定めること。

連携協力を遂行するために、両機関は、加盟会員の協力のもと、社会経済及び教育・文化分野におけるドローン活用を促す事業の展開を実施するものです。

尚、連携支援として、国際ロータリー第2720地区から300万円の支援金が、熊本県ドローン産業推進協議会に寄付されます。

コロナ禍後の新たな産業振興のため、両機関は今後も活動を継続して参ります。

※熊本県ドローン産業推進協議会（DIDA熊本）の会長は、「くまモン」の生みの親：小山薫堂氏です。

以上

2020年8月17日

《本件担当》

DIDA 熊本 事務局長

株式会社SEP 代表取締役 杉光定則

TEL:096-227-6860 FAX:096-227-6850

Mobile:090-7392-0787

E-mail:sugimitsu@sep.ne.jp